

提案概要（公表用）

提案日：令和7年3月18日

提案事業者	Osaka Metro Group
運行目的	地域を担う公共交通の持続可能性を高めるため、利用者ニーズに対応したよりきめ細かで効率的な交通手段を提供することで、地域の交通課題の解消や利便性を向上するとともに、新規需要を創出する
運行区域	城東区内全域（一部城東区外交通結節点含む）
運行態様	区域運行（道路運送法施行規則第3条の3）
運行形態	予約のある停留所間を効率的に運行
使用システム	AI オンデマンド配車システム
運行時間帯	9時～19時（検討中）
予約受付方法	スマートフォンアプリ、公式サイトまたは電話
使用車両・乗車定員	① EV ワンボックス車両（車いす対応車両 運転席・助手席除き乗車定員 8 名） ② ワンボックス車両（通常車両 運転席・助手席除き乗車定員 8 名） ③ 小型 EV バス車両（ノンステップ 車いす対応車両 運転席・助手席除き乗車定員 13～28 名程度） ④ ワンボックス車両（車いす対応車両 運転席・助手席除き乗車定員 5 名）
車両台数	最大 9 台（①～④）
運賃	大人：210 円 小児：110 円 幼児：同伴者 1 名につき 2 名まで無料 （身体障がい者手帳・療育手帳の「旅客鉄道株式会社旅客運賃減額欄」の記載（第 1 種または第 2 種）により、運賃を割引） （精神障がい者保健福祉手帳（1 級または 2 級・3 級（本人が小児の場合に限る））により運賃を割引） オンデマンドバス デジタル定期 大人 5,000 円/月・エリア、9,000 円/月・2 エリア共通 ※他のモビリティと連携した割引制度・サブスクの導入を検討
運送事業者（予定）	OM タクシー株式会社、他バス・タクシー事業者（未定）
社会実験開始希望時期	令和7年10月以降開始希望 実験期間は1年間
障がいのある方や車いす利用者に対する考え方	・運行エリアに可能な限り車いす対応車両を配置（1 台以上）し、車いすでのご乗車に対応 ・精神障がい者保健福祉手帳により運賃割引を適用

